

 **この本、よかった！** みなさんにもおすすめしたい「くまどく本」を紹介します！

No.145 「100かいだてのいえ」  
作：いわいとしお 出版社：偕成社



保育所ひかり学園 ふじ組

白川 怜依

100かいだてのいえのなかでも、80かいのかたつむりさんのおへやにすんでみたい。レインボーでカラフルなところが好き。

白川 知奈美 (母)

100階建ての家の1番上に住む「誰か」に会いに、主人公がいろいろな生き物の部屋を通して上へと登っていきます。100個のお部屋の中からお気に入りを見つけるのも楽しみの一つです。

(教育総務課社会教育グループ)

## 絆深まるにっこりきずな集会

### 熊野第二小学校

第二小学校では、5月に地域の人に助けていただきながら植えたさつまいもが大きく成長しています。たてわり班で順番に水やりや草抜きなどの世話をしており、9月にはつる返しを行い、10月終わり頃の収穫を予定しています。みんなで協力しながら育てているさつまいもを来年1月のとんど祭りで焼いて食べるのが待ち遠しいです。

7月には全校児童参加の「にっこりきずな集会」が開かれました。計画委員が考えたゲームに、たてわり班でチャレンジしていきます。今年は、CS（コミュニティ・スクール）の取り組みとして、計画委員がポスターを作って呼び掛け、地域の人にも参加していただき、じゃんけんゲームを実施しました。じゃんけんの結果に一喜一憂する児童の姿に、地域の人と一緒に大盛り上がりとなりました。

児童、地域の人・保護者、教職員、みんなが協力しながら楽しむ第二小学校ならではの行事を通して、さらに絆を深めることができました。



▲地域の人とじゃんけんをする児童たち  
(教育総務課)

## 多くのことを学べた職場体験学習

### 熊野中学校

7月8日(火)～10日(木)の3日間、町内31か所の事業所で、2年生の職場体験学習をさせていただきました。

事前学習では、働くうえで必要な挨拶や言葉遣いなどについて学び、事前のアポイントを取る電話をかけたり、事前訪問をして打ち合わせをしたりしました。体験期間はよく晴れた暑い日でしたが、生徒は勤務開始時刻までに到着し、それぞれの仕事をしっかり体験することができました。体験後の振り返りでは、「意識して挨拶や話を交わし、いろいろな人と関わっていくことが大切だと感じた。」「時間を逆算して計画を立てること、準備の精度を上げることが重要だと感じた。」などの感想がありました。また、事後学習では、事業所へのお礼状を書き、お渡ししました。

職場体験が終わって、2年生の動きが少しくましくなったように感じられます。よい体験をさせていただいた事業所の皆様、ありがとうございました。



▲子どもたちに読み聞かせしたり一緒に遊んだりしている様子  
(教育総務課)

## STOP9 わが家の「ケータイルール」

夜9時以降はテレビゲームやスマホはやめて、十分な睡眠を取りましょう。そして、毎朝欠かさず朝食を食べ、基本的な生活習慣を身につけましょう。

## 『ペットを飼う』ということ ～飼い主の責任～

9月20日～26日は「動物愛護週間」です。ペットを迎えるときには、動物愛護と動物の習性、適正な飼い方などを正しく理解し、最後まで責任をもって飼いましょう。

### 正しい知識を身につけ、最後まで責任を持って飼いましょう

#### 近隣へ迷惑をかけないようにしましょう

散歩中のフンは必ず持ち帰りましょう。また、鳴き声などで近隣へ迷惑をかけないようにしましょう。



#### 動物による感染症の知識を持ちましょう

人と動物の共通感染症について正しい知識を持ち、自分や他人への感染を防ぎましょう。



#### むやみに繁殖させないようにしましょう

生まれてくる命に責任がもてない場合、不妊去勢手術などで繁殖制限措置を行いましょう。

#### 迷子を防ぐために、飼い主を明確にしましょう

マイクロチップや名札、脚環などの標識を付けておくことがおすすめです。



#### 野良や野生動物には餌をやらないでください

野良猫や野良犬に無責任に餌をやらないでください。また、飼い猫は室内で飼いましょう。

### イベントのお知らせ

広島県動物愛護週間事業として『どうぶつ愛護のつどい』が開催されます。詳しくは、広島県動物愛護センターのホームページをご覧ください。  
※当日は、犬猫の譲渡会および譲渡前講習会は実施しません。

時 9月20日(土) 10:00～15:30

所 広島県動物愛護センター (三原市本郷町上北方字用倉山11352番)

【駐車場】駐車場には限りがあります。満車の場合は、隣接する中央森林公園の有料駐車場をご利用ください。

問 広島県動物愛護センター ☎0848-60-8511



◀愛護センターのホームページはこちら



(生活環境課)

## 人権とわたし

### 「ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト」受賞作品を紹介！(Part.11)

性別に関する固定概念(ジェンダーバイアス)の解消に向けた県主催の取り組みとして、エソール広島と連携して開催された「ちいともやもやジェンダー川柳コンテスト」の受賞作品を紹介します。

### 『育児支援 ママ、ママ、ママ、ママ、パパはどこ？』

【作者のコメント】子育て世帯向けのイベントや教室の案内チラシやポスターって、どこか“女性向け”なことが多いです。さらに、参加してみると自分以外は全員女性だったり。ママでも、パパでも、だれでも、を当たり前にしたいですね。

出典：もやもや解消読本(広島県環境県民局わたらしい生き方応援課発行)



(生活環境課)

いじめ、虐待、子育てなど、こどもの人権については 『子どもの人権110番』へ

☎0120-007-110 (祝日を除く月～金曜日 8:30～17:15)

広島法務局・広島県人権擁護委員連合会

子どもは地域で守る!! 『子ども110番の家』にご協力ください

☎青少年育成くまの町民会議事務局

教育総務課社会教育グループ ☎854-3111